



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

東

上場会社名 株式会社レアジョブ 上場取引所
 コード番号 6096 URL <http://www.rarejob.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 智久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤田 利之 (TEL) 03-6416-7125
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,557	27.3	198	117.3	152	134.6	82	575.9
26年3月期第3四半期	1,223	—	91	—	65	—	12	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 120百万円(535.4%) 26年3月期第3四半期 18百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	43.64	41.58
26年3月期第3四半期	7.06	—

- (注) 1. 平成25年3月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が平成26年3月期第3四半期連結累計期間の期首に行われたものと仮定して算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益について、平成26年3月期第3四半期では新株予約権の残高はありませんが、当社株式は期中を通じて非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。また、平成27年3月期第3四半期では、当社株式は平成26年6月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、新規上場日から平成27年3月期第3四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,138	557	49.0
26年3月期	830	287	34.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 557百万円 26年3月期 287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,217	31.2	184	39.2	154	48.8	92	161.6	49.19

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり当期純利益については、当該株式分割が期首に行われたものと仮定して算定しております。
 3. 平成27年3月期の業績予想の1株当たり当期純利益は公募株式数(100,000株)を含めた期中平均発行株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	1,943,000株	26年3月期	1,801,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	—株	26年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	1,891,785株	26年3月期3Q	—株

(注) 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による経済政策及び金融政策の効果が実体経済へと徐々に波及し、緩やかな回復基調で推移する一方で、消費税率引き上げに伴う個人消費の落ち込みや、海外経済の減速などにより、依然として先行き不透明な状況にあります。

そのような状況の下、国内市場の成熟や縮小を見すえ、日本企業による海外企業の買収や事業の更なる海外展開の動きが進んでおり、また、文部科学省が英語教育見直しの議論を継続して行っており、英語学習ニーズはますます高まりを見せております。

このような環境の中、当社グループでは、平成26年11月に株式会社ビズリーチの提供する暗記帳アプリ「zuknow」で公式コンテンツの提供を開始し、平成26年12月にレベル別「カリキュラム」の提供を開始し、当社サービスの認知度向上とユーザー獲得に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は1,557,264千円と前年同四半期と比べ333,485千円(27.3%)の増収、営業利益は198,012千円と前年同四半期と比べ106,877千円(117.3%)の増益、経常利益は152,617千円と前年同四半期と比べ87,552千円(134.6%)の増益、四半期純利益は82,550千円と前年同四半期と比べ70,336千円(575.9%)の増益となりました。

なお、当社グループはオンライン英会話事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ308,623千円増加し、1,138,911千円となりました。これは主に、現金及び預金が153,871千円、売掛金が106,535千円が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ37,715千円増加し、580,949千円となりました。これは主に、源泉税負担損失引当金が33,586千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ270,907千円増加し、557,961千円となりました。これは主に、新規上場に関連した公募増資およびオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資の実施により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ75,259千円増加したことや、利益剰余金が82,550千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第3四半期の業績は、平成26年6月27日付の「東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期業績予想の営業利益を上回りましたが、平成27年3月期の通期業績予想につきましては、マーケティングの強化等のため変更しておりません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	504,426	658,297
預け金	124,627	135,588
売掛金	819	107,355
前払費用	10,591	8,860
繰延税金資産	17,577	1,770
デリバティブ債権	-	45,753
その他	14,174	23,364
流動資産合計	672,216	980,991
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,595	23,329
減価償却累計額	△3,923	△6,126
建物(純額)	19,671	17,202
工具、器具及び備品	43,250	49,896
減価償却累計額	△23,749	△32,683
工具、器具及び備品(純額)	19,500	17,212
車両運搬具	2,280	2,327
減価償却累計額	△988	△1,357
車両運搬具(純額)	1,292	969
有形固定資産合計	40,464	35,384
無形固定資産		
商標権	2,908	3,066
ソフトウェア	64,067	74,462
ソフトウェア仮勘定	5,478	1,666
無形固定資産合計	72,455	79,196
投資その他の資産		
敷金	44,079	42,804
繰延税金資産	721	234
その他	350	300
投資その他の資産合計	45,151	43,339
固定資産合計	158,071	157,920
資産合計	830,287	1,138,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	58,516	51,943
未払費用	94,329	101,621
未払法人税等	45,809	49,644
未払消費税等	76,733	73,155
前受金	108,285	107,711
賞与引当金	15,613	14,753
繰延税金負債	-	2,149
デリバティブ債務	11,503	-
その他	11,265	25,207
流動負債合計	422,057	426,186
固定負債		
源泉税負担損失引当金	121,176	154,763
固定負債合計	121,176	154,763
負債合計	543,234	580,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	181,600	256,859
資本剰余金	175,500	250,759
利益剰余金	△65,431	17,119
株主資本合計	291,668	524,738
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△7,403	29,446
為替換算調整勘定	2,787	3,773
その他の包括利益累計額合計	△4,616	33,220
少数株主持分	1	2
純資産合計	287,053	557,961
負債純資産合計	830,287	1,138,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,223,779	1,557,264
売上原価	516,336	555,869
売上総利益	707,442	1,001,395
販売費及び一般管理費	616,307	803,382
営業利益	91,135	198,012
営業外収益		
受取利息	402	87
その他	385	440
営業外収益合計	787	527
営業外費用		
支払利息	511	-
株式交付費	1,257	8,621
株式公開費用	-	1,500
為替差損	6,298	24,316
源泉税負担損失引当金繰入額	10,317	10,697
追徴消費税等	7,728	-
その他	743	786
営業外費用合計	26,857	45,922
経常利益	65,065	152,617
特別損失		
減損損失	11,111	-
事務所移転費用	7,164	-
特別損失合計	18,276	-
税金等調整前四半期純利益	46,789	152,617
法人税、住民税及び事業税	24,241	72,273
法人税等調整額	10,334	△2,206
法人税等合計	34,576	70,066
少数株主損益調整前四半期純利益	12,213	82,551
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	12,213	82,550

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,213	82,551
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	4,116	36,850
為替換算調整勘定	2,615	986
その他の包括利益合計	6,732	37,836
四半期包括利益	18,945	120,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,946	120,387
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成26年5月23日及び平成26年6月10日開催の取締役会決議に基づき、有償一般募集による新株式の発行を行い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ53,820千円増加しております。また、平成26年7月30日付でオーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社から第三者割当増資の払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ20,989千円増加しております。さらに、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ450千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ75,259千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において資本金が256,859千円、資本剰余金が250,759千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、「オンライン英会話事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。